

佐原聖家族園新聞

R2.8.14第136号発行
発行責任者：飯島広司
編集：宮内・藤原
實川・秋葉



梅雨も明け、いよいよ本格的な夏がやってきました！そこで、佐原聖家族園では夏ならではのプール遊びやスイカ割りなどをして楽しく過ごしています。



ナザレの家かとり



ナザレの家かとりでは、長期間休日の外出を控えてまいりました。そんな中、休日には感染対策を行いながら、茨城空港まで外出に行ってきました。もちろん建屋には入らず外からの見学です。しかし、最近はコロナウィルスの感染者数が再び増加の一途を辿っております。各ハウスでは定期的な換気と消毒、手指消毒を励行しています。 ナザレの家 佐藤 陽



私の自粛生活

みなさんマスクを手作りしたり、料理に力を入れたりと立派な方がいらっしゃいますが、恥ずかしながら私は何もしておりません。マスクも作らない、料理もそれほどしない。動画を見たり、テレビを見たりと怠けています。強いて言えば、定期的に行っていた掃除の間隔が短くなり、最近窓の掃除に一日を費やした程度です。外での運動も控えているので運動不足もあります。室内でできる運動はインターネットにたくさんあるので、活用して解消したいと思います。本題から逸れて動画を見てゴロゴロなんてならないように気をつけます。 (支援員：藤原俊)

☆急募☆ 未経験者でも大歓迎！

佐原聖家族園及びナザレの家かとりでは、正社員からパートタイマーまで幅広くスタッフを募集しております。興味のある方は是非ご一報ください。

佐原聖家族園（障害者支援施設）…看護師・生活支援員・調理員

ナザレの家かとり（グループホーム）…生活支援員・世話人

社会福祉法人 ロザリオの聖母会
さわら せい かぞくえん

佐原聖家族園

〒287-0027 千葉県香取市返田323-1

TEL 0478-50-7117

FAX 0478-50-7118

佐原聖家族園E-Mail : s-kazoku@rosario.jp

ロザリオE-Mail : honbu@rosario.jp

ロザリオHomePage : <http://www.rosario.jp>

編集後記

こんにちは。プライベートの自粛ムード、自由な外出を待ち焦がれているところです。しかし、日々の感染者数の報告を聞くと、油断は許されない状況となりました。引き続き、手洗い、うがい、手指消毒などを徹底し感染を防いでいきましょう。 <藤原>

ありがとう
ございます

新しい命誕生へ



8月より、産休に入りました。

まず、このような状況の中、ご家族の皆様にはしっかりとご挨拶ができず休みに入ってしまった事申し訳なく思っています。

高齢出産も重なり不安もありますが、お腹の中で元気に動いているのを感じるととても幸せな気持ちになります。産休・育休として一年間はお休みをいただきますが、一年後には佐原聖家族園に戻り、また、皆さんと一緒に過ごすことができるとお思いますので、どうぞよろしくお願い致します。現在、園では新しい取り組みを考え、今の利用者の生活に合った日中活動をどうするか話し合い、より良い生活ができるよう検討しています。

私自身も、産休前の数か月は日中活動の変更があったことで利用者の方としっかり向き合い関わる事ができとても嬉しく思いました。不安なこともたくさんあるとは思いますが、また皆さんと元気にお会いし、新しい生活様式を取り入れた佐原聖家族園で働く事を楽しみにしております。

支援員 吉川 和穂

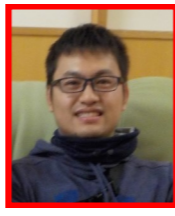
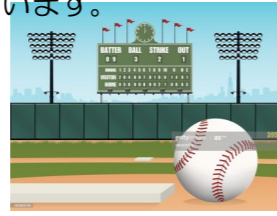


職員リレートーク46

職員が自由に語る職員リレートーク。
令和2年の第5回目は…秋葉陽介支援員です。

もくれん小舎担当の秋葉です。佐原聖家族園に異動になってから3年目となります。毎日、利用者に関わりながら楽しく過ごしています。福祉の世界には、仕事としては、15年目になりいろいろな利用者に関わってきました。日々、悩みながら支援の事を考え、笑顔を大切に仕事をしています。

自分は、小学校から高校までずっと野球一筋の野球少年でした。今は、法人の野球部にも参加して、試合に出れた時には活躍できるようハッスルプレーを目指して頑張っています。私生活では、下は4歳上は10歳までの三児のパパです。今年の夏は、コロナ禍で毎年行っているプールに行くのをやめて、自宅にプールを購入し毎日のように入っています。子供たちは、プールや遊びには行けないけど毎日プールに入り、楽しんでいて真っ黒に焼けています。



つくし新生活



つくし小舎では、整容後に利用者の方と協力して、自分の部屋や床を隅から隅まで綺麗に掃除をしています。掃除機をかけた後に雑巾がけをし、「綺麗になったね」と利用者さんから笑顔が見られました。掃除の後は、テレビを見る、自室で音楽を聞く等穏やかな時間を過ごされています。また、天気の良い日には、散歩に行きジュースを購入し、しっかりと水分補給をしています。ご家族からお預かりするお手紙、お菓子や日用品等のお届け物を渡す際は、とても嬉しそうに喜ばれていました。

利用者の皆さん猛暑が続きますが、体調を崩すことなく明るく元気に過ごされています。そんな皆さんが安心して毎日を送れるよう、好きなものや楽しめる時間を模索し気分転換できる時間を作っていきたいと思っております。

つくし小舎担当 清水 美香



なのはな会



利用者・職員の親睦と8月より産休に入る吉川副主任の安産祈願を兼ねてホームパーティーを行いました。

長テーブルと椅子を準備し普段とは違う雰囲気作りを行ないました。コロナウイルスの影響もあり外注弁当ではなく、園のお弁当でしたがカニクリームコロッケをメインにひじきと酢の物が出ました。デザートにはみつ豆が用意され、みんな美味しそうにみつ豆を頬張る姿が見られました。また、産休に入る吉川副主任の大きなお腹を撫でながら生まれてくる赤ちゃんの話で盛り上がり、少しの時間ではありましたが、みんなと楽しい時間を送る事ができました。

なのはな小舎担当職員 菅谷綾野

